

留学先大学： 国立台湾大学  
 留学先での所属学部・研究科： 経済学部  
 留学先での在籍身分： 交換留学生  
 留学期間： 2014 年 9 月～ 2015 年 1 月  
 神戸大学での所属学部・研究科： 経済学部  
 学年（出発時）： 5回生  
 本報告書記入日： 2014 年 11 月 30 日

### 出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

台湾大学のホームページ

### 住居について

- ・住居のタイプ：  大学寮  アパート  ホストファミリー  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- 住居（寮，アパート）の名前： 太子舎
- ・部屋の種類：  一人部屋  二人部屋  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・ルームメイト：  現地学生  留学生（出身国： \_\_\_\_\_）  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・どのように探しましたか。：  大学の斡旋  自分で探した  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・大学までの通学時間・手段： \_\_\_\_\_ 10分，徒歩
- ・住居の周りの環境はどうか。：

食堂、ドラッグストア、アパレルショップなどが多くあり、栄えています。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

食堂で食べています。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

渡航前、トラブルはありませんでした。

### 大学の授業について

#### 1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：  出発前  到着後
- ・履修登録の方法：  On-line  International Office等の仲介  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：  無し  有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：  はい  いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

## 2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	General Chinese		2	3	20	宿題、小テストは毎回あります。
2	Enhancing Chinese		2	3	20	General Chinese course とほぼ同じです。
3	Economics History		1		80	毎回課題の読み物が出され、それを元に グループワークを毎週行います。
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

## 3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

生徒はみんな一生懸命だと思います。授業の質も非常に良いと思います。

## 一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00		Enhancing Chinese		Enhancing Chinese	旅行、友 人と遊び に出かけ る	旅行、友 人と遊び に出かけ る	旅行、友 人と遊び にでかけ る
9:00				Oral English			
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00	Economic History						
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	General Chinese		General Chinese				
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

## 現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

台湾大学は非常に自由な校風で、勉学面はもちろんその他のアクティブティに関して非常にバラエティに富んでいます。現地の学生は真面目で積極的に勉学に励んでおり、留学生達も中国語を習得しようと一生懸命に学んでいます。刺激を受けるには非常に最適な場だと思います。また、様々な国から留学生達が集まるので、色々な文化を知ることができ、大変興味深い話も多く聞くことができます。現地の学生達も積極的に関わろうとしてくれるので友達を作るのに困りません。台湾大学の魅力は、台湾でトップの大学だけあって、クラブアクティブティ、校内イベントも数多く存在し、勉強とアクティブティ面のどちらも楽しむことができます。空手、サイクリングクラブ、ヨガクラブ、漫画研究会、カラオケ研究会などジャンルは様々にあります。噂に聞いていたとおり、実際に台湾の方々は親日の方が多い印象です。みなさん非常に親切にものを教えて下さいます。

時間のコントロールが自分自身にかかっており、台湾に居る目的をしっかりと考えながら日々を過ごすべきだと感じました。だらだらしてしまうとあっという間に時間が過ぎてしまうと身にしみて学びました。せっかく台湾に居るので、台湾でしかできないこと、色々な人に会うこと、勉学に精を出すことなど積極的に行動していくことが大切だと感じました。後悔のないように残りの留学生生活を全力で過ごします。

## 生活面での感想

大学の寮は基本的に清潔で、交流館、ジム、ビリヤードなどが設備されており非常に過ごしやすいです。寮費もあまり高くなく、かつ物価も高くないので、金銭面では非常に助かっています。大学と寮の最寄りの駅、公館駅周辺には多くのレストラン、小さな食堂が多く存在するので立地的にとっても素晴らしいです。かつメインステーションである台北駅からも近く約15分ほどで辿りつくことができます。台北には日本統治時代の建物なども数多く残されており、日本人として興味深いと感じるとともに、台湾と日本の歴史を学ぶのにも役立っています。